

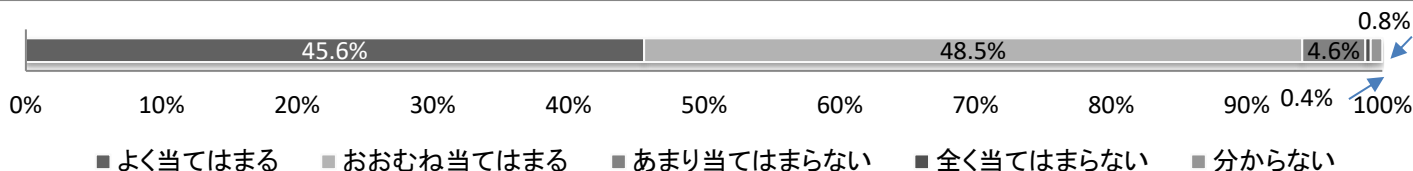
令和6年度「よりよい連光寺小学校をつくるために」アンケートの結果について

多摩市立連光寺小学校
校長 関口 寿也

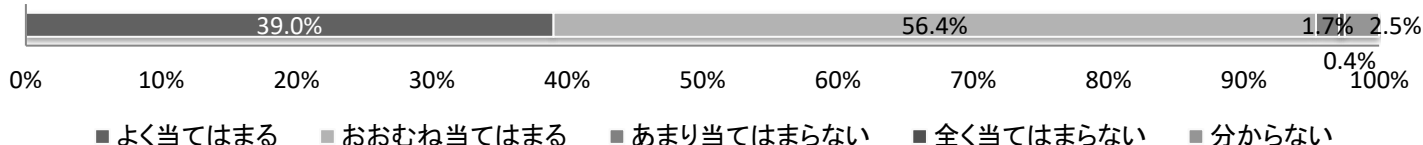
12月に実施しました「よりよい連光寺小学校をつくるために」へご回答いただきありがとうございました。今年度も高い肯定評価をいただき、学校が目指している教育活動をご理解していただいていることや、お子さんの成長に寄与していることを垣間見ることができ、嬉しい限りです。また、評価以外のご意見は年々減少しておりよい意味でとらえております。ご意見の中で、個別にお応えできるものは保護者会やお便り等で回答しておりますが、全体に関わる事柄等について、児童・教員に行った同アンケート結果と対比もしながら、今後の学校の取り組みをお知らせします。回答方法については、年々Webの比率が増えています、総回答数がかなり低下してしまっていることが気になります。令和7年度も、連光寺小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【 回答率 61.5% （うちWeb回答率 82.8% 紙面回答率 17.2%） 】

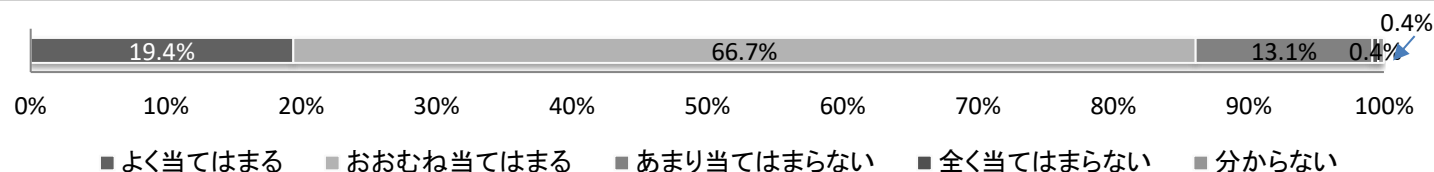
1 お子さんは、楽しんで学校に通っていますか。（★：いただいたご意見[一部抜粋] ○：学校からの回答）



2 お子さんは、良い交友関係の中で過ごしていますか。

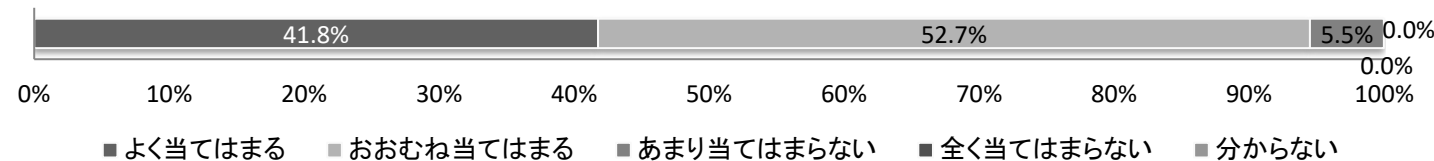


3 お子さんは、あいさつや返事、正しい言葉遣いが身に付いていますか。

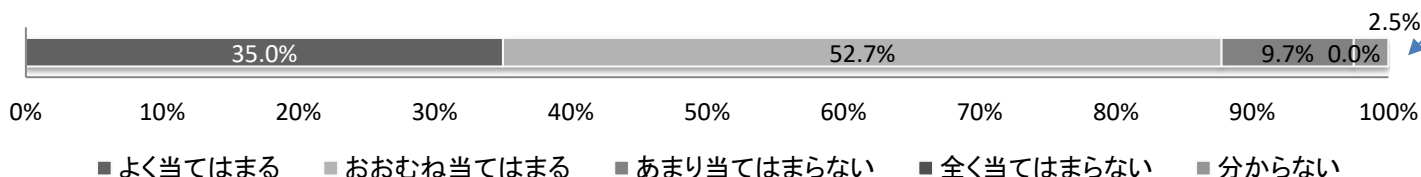


○全校朝会時に話の中で自然に拍手が湧いたりといった、温かな思いやりの気持ちはとても備わっている連光寺小の児童たちです。しかし、発信する側としての「あいさつ」は十分ではないと感じています。教員評価は57%の肯定評価(よく当てはまる+おおむね当てはまる)と乖離がありました。あいさつは社会性の基本です。今後もご家庭・地域と協力して取り組んでいきます。

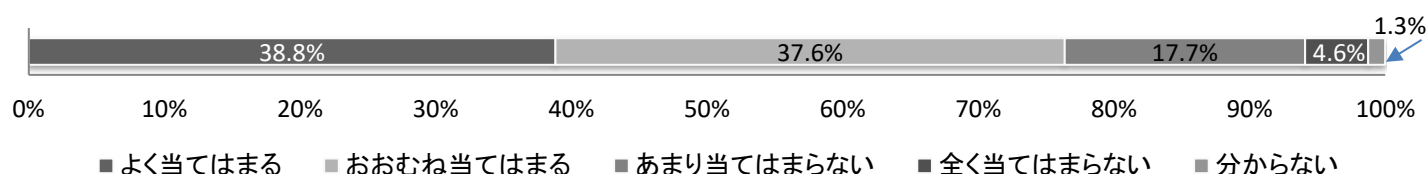
4 お子さんは、人を思いやる気持ちや、きまりを守る心が育っていますか。



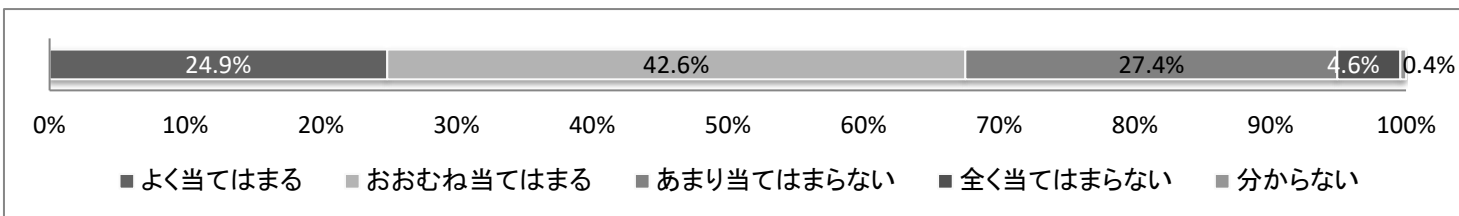
5 お子さんは、良いと思ったことを実行したり、工夫して実践するなど、よく考えて行動していますか。



6 お子さんは、運動や外遊びを通して、丈夫な体作りをしていますか。

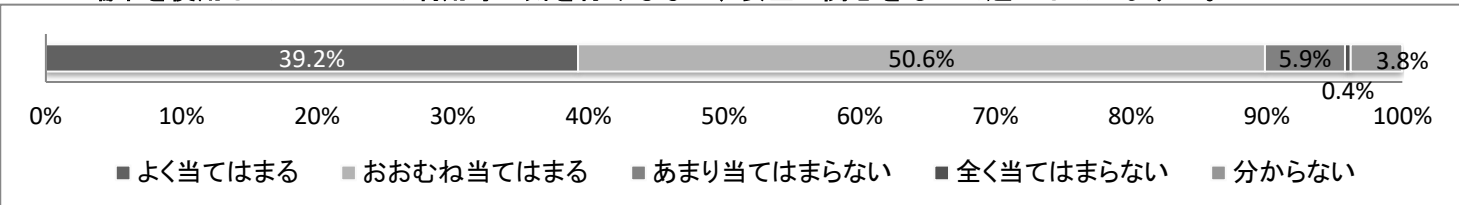


**7 お子さんは、進んで歯磨きをしたり、好き嫌いをなく食べたり、
早寝早起きをするなど、健康に関心をもって過ごしていますか。**



○昨年度同様、児童の肯定評価は75%、保護者は68%、教員は43%と差が出ました。特に土曜公開のあった次の月曜日は子供たちの疲れ具合が顕著です。今年度から一部で月曜日の振替休業日を設けたのはその対策です。「早寝早起き朝ごはん」は小学生に欠かせないリズムです。体験格差ならぬ、より身近なリズム格差の拡大防止にご協力をお願いします。

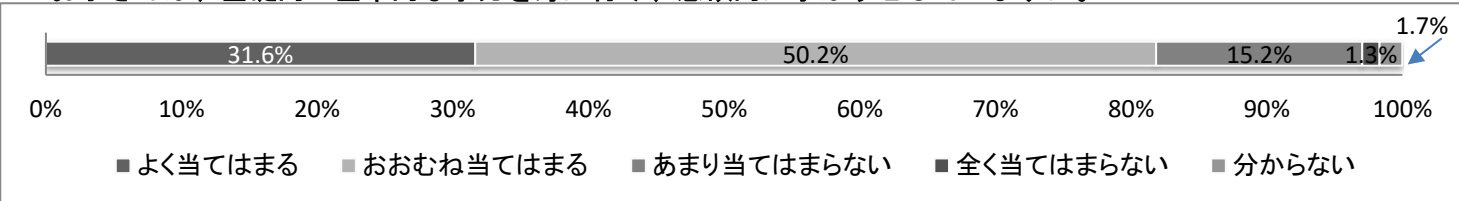
**8 お子さんは、遊びに行くときに約束を守ったり、自転車乗車時にヘルメットをかぶったり、
端末を使用してのSNSの利用等に気を付けるなど、安全に関心をもって過ごしていますか。**



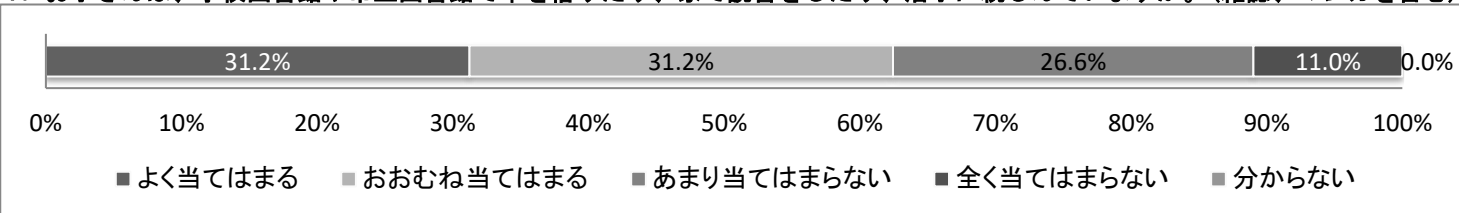
★「不審者や、野生動物に遭遇した時の対応を教えて欲しいです。」「家ではスマホのルールを設けているが、0時過ぎまでLINEしてる、食事中もゲームをしている話も聞きます。スマホやゲームにルールを設けていない家庭も多いようです。…」

○現在連光寺小での注意すべき危険事項は発生件数から考慮して、(1)SNSトラブル (2)交通事故 (3)不審者 の順です。この順位を鑑みて啓発の機会を設定しています。不審者や野生動物の対応については、年度当初に対応について話をする予定です。ネットにも例えばマンションに入る時は等の対応策は多く挙がっています。参考にしてくださり、ご家庭でも指導をよろしくお願いします。本校ではSNSルールとして「3つのナイ」を定めています。「時間無制限はしナイ、個人情報を書かナイ、悪口は書かナイ」です。ご家庭でもお子さんと話し合い、学校のSNSルールの履行にご協力ください。スマホやゲーム依存は、不登校傾向に直結します。また昨今では流失一発アウトや闇バイトなどの社会問題も起きています。やむをえずスマホを持たせている場合は、子供が出かけるときに「気を付けて行くんだよ」と繰り返し声をかけるのと同じように、「気を付けてやるんだよ」との声掛けもしつこいほど必要だと思います。

9 お子さんは、基礎的・基本的な学力を身に付け、意欲的に学ぼうとしていますか。

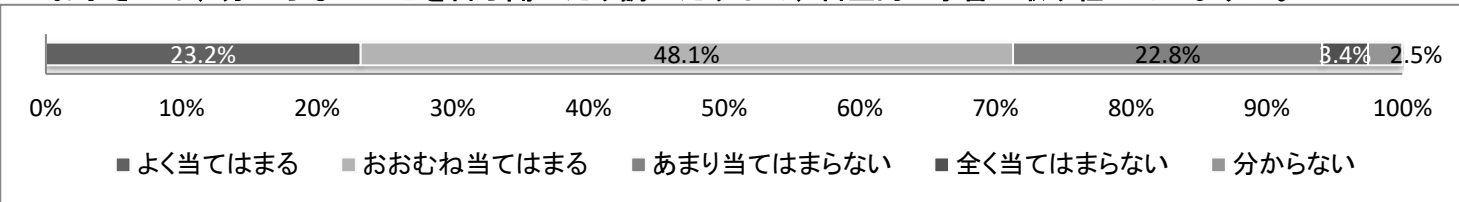


10 お子さんは、学校図書館や市立図書館で本を借りたり、家で読書をしたり、活字に親しんでいますか。(雑誌、マンガを含む)



○電車の中での過ごし方や新聞、雑誌等、読書以前に活字と接する時間が極端に減りました。子供たちに聞くと、「マンガは読まない」「マンガの読み方が分からない」という声も多数聞こえました。マンガはいまや日本のお家芸です。そこで今年度途中から、視点を「読書」からさらに根本的な雑誌やマンガなども含む「活字に親しむ」に変更しました。図書室にはマンガコーナーも設置しました。意図的にマンガ読み物も導入していきます。「活字に親しむ」ための環境整備を進めていきます。ご家庭のご協力も不可欠です。よろしくお願いします。

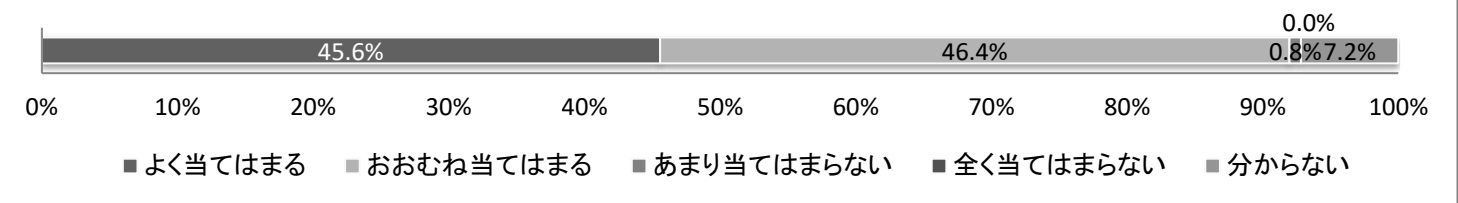
11 お子さんは、分からないことを自ら聞いたり調べたりして、自主的に学習に取り組んでいますか。



★「気になった言葉、分からない意味などは辞書をひいて調べることが定着していて、自分で調べることが日常になっている。」

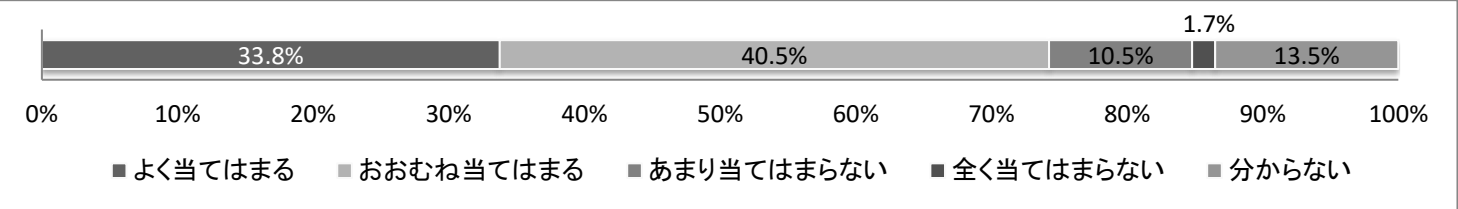
○「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」と言われます(中国の思想家・荀子)。本校で自主学習や探究学習に力を入れている理由の一つです。子供たちに「確かな目」を育みたいと強く思います。

12 教員は、分かりやすい授業や、ICT機器の活用、少人数指導、特別支援教育などの指導の工夫によって、児童の学習意欲を引き出していると思いますか。

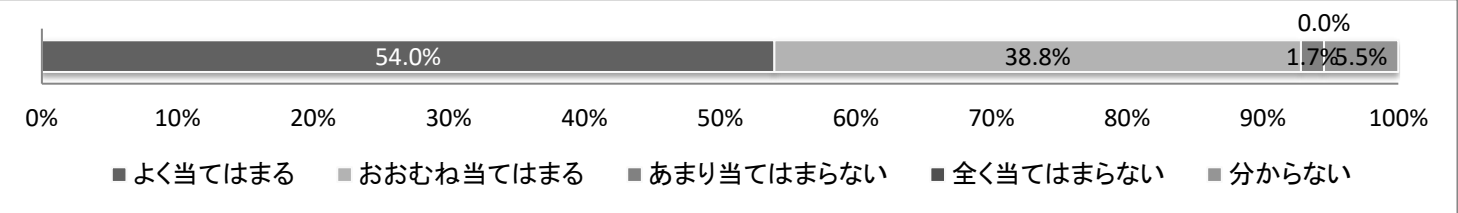


★「タブレットについては、充電の問題や忘れによる学習への支障など様々お考えになって基本的に学校保管ということになっているとは思いますが、そういう問題もひっくるめて持ち帰りでも良いのではないかと思います。」「タブレットにて卑猥な言葉を検索したり、やってはいけないゲーム等をしていて、ルールが守られていない気がする。」「・・・学校公開時に多くがタブレットを使用し、ノートに記しているお子さんは少なかったように見えました。小学生の年代から『字』を書く機会が極端に減ることにこれから大丈夫なのかな、中学生になって定期考査やその他の提出物で文字を実際を書くことになったときに本人に抵抗は無いのかな、と少し気になりました。・・・」
○様々な側面があります。本校でタブレット端末を日々持ち帰りとしていない理由は、物理的な破損を招かないための配慮及び目的外の使い方をしないための配慮の2つをご家庭にお願いすることがまだ尚早であると考えているからです。しかし、学習のために持ち帰りの必要がある場合は、担任に申し出の持ち帰りを許可しています。ご理解いただければ幸いです。使用方法については、動画閲覧や著作権、他人を撮影しないことなど、今年度もかなり厳重に全体指導を繰り返して行いました。ご家庭でも食卓の話題にいただき、露見した場合には指導をお願いいたします。文字を書くことは、種々様々な指南があります。例えば人間の末梢神経は10歳までは成長し脳のシナプスの形成に影響するので、できるだけ指先を使った活動をさせるとよいとの話もあります。一方で、これからの時代を見据えると、すべて手で書くのも考えてしまいます。教員も保護者の皆さんと同じことを思っています。学習内容によってそれぞれの分量を考えつつ進めていきます。

13 教員は、道徳科の授業を工夫し、児童の心の成長に役立っていると思いますか。

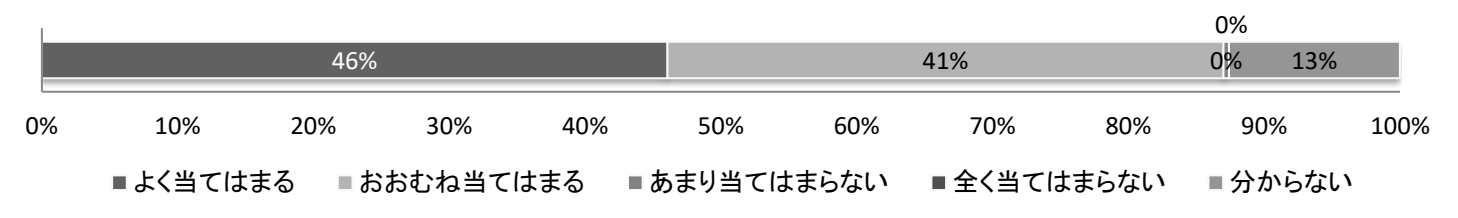


14 教職員は、児童の個性を大切にし、連携・協力して指導に当たっていると思いますか。



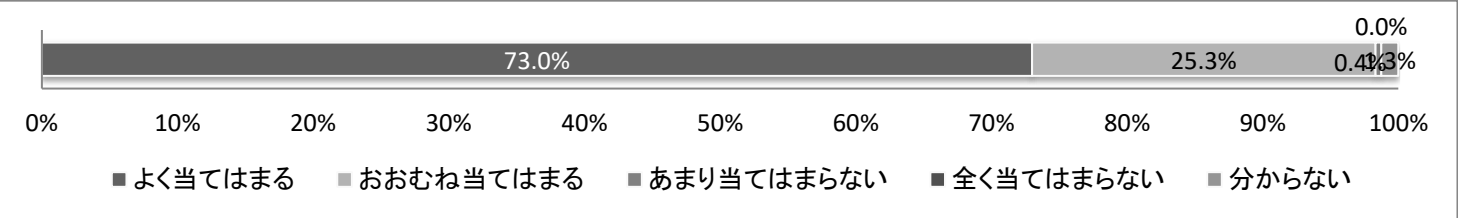
○92.8%と非常に高い肯定評価をいただきました。お礼の言葉もたくさんいただきありがとうございました。項目14, 15には密なコミュニケーションが欠かせません。また、児童と教員・保護者と教員・教員間の意思疎通が円滑であることは何より教育効果を高めます。また、働き方改革の一丁目一番地でもあります。今後も意識しつつ職務に当たっていきます。遠慮なくお声がけください。

15 教職員は、保護者や地域からの願いや相談に誠意をもって対応していると思いますか。



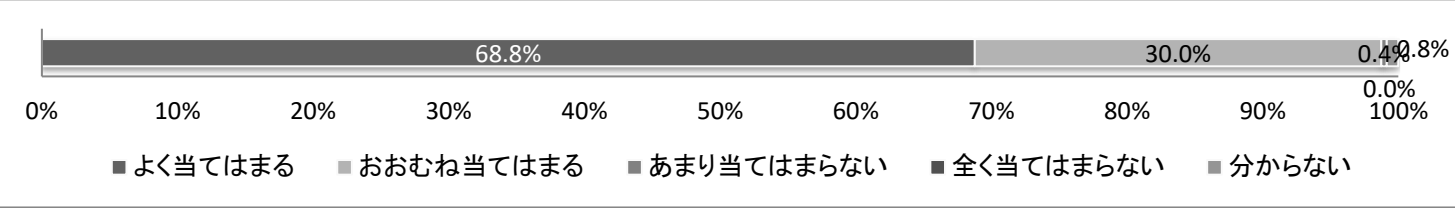
○14の項目と併せて、「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」の合計が1～2%でした。相談者への寄り添った対応を意識しているだけに頂いた評価は嬉しく思います。0%を目指します。

16 学校は、校外学習(総合見学、遠足、公園巡り、多摩川学習)、外部の方の出前授業、栽培活動(田植え含)など、充実した体験活動を実施していると思いますか。



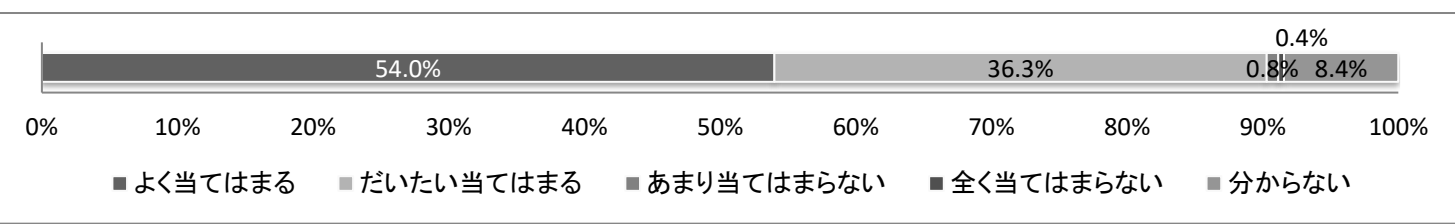
○98.3%という大変高い肯定評価をありがとうございます。昨今、物流の2024年問題によるバス代の高騰、見学地の様々な制限などから、校外学習が難しくなっています。しかし、本物を見て学習に活かすことは、子供たちの探究学習を進める上で欠かせないピースであると考えています。校外学習と出前授業を学校のネットワークをフル活用しながら実施し、今後も体験の質の向上に努めていきます。保護者の皆様に付き添いをお願いする機会もあるかと思いますが、子供たちと一緒に学び、楽しむ思いで、お時間ある際はご協力いただくとありがたいです。今後ともよろしくお願いします。

17 学校は、教育方針や教育活動の様子を、学校公開や保護者会、面談、おたより、学校ホームページ、メール配信を通じて、十分な情報発信をしていると思いますか。



★「小学校のホームページを見て、祖父母が小学校の様子がよく分ると喜んでいました。保護者としても、活動の様子がよく分かりとてもありがたいです。」「・・・近年、フリーでアクセスできる写真は悪用のリスクやAI学習データへ使用されるリスクもあると思います。システムの都合や、アクセスの利便性の点から難しいかもしれませんが、可能でしたら写真が含まれるものは保護者しかアクセスできないページを活用、など今後ご検討いただけたらと思います。」
○全項目中最も高い98.8%の肯定評価をいただきました。ありがとうございます。昨年度「翌月の予定をもう少し早く知りたい」「感染症の判断するための情報(罹患者数)が学校から公開されるとありがたい」というご意見をいただきました。そこで、学校だよりに翌月の行事予定のトピックを追加し(4月当初に配布する年間の予定表と併せてご確認ください)、また日々の感染症罹患者数をHPのトップに表示するようにしました。今後とも改善を図っていきます。一方、子供たちの活動の写真の掲載についての御示唆ありがとうございます。本校が日本の中で有数のE S D推進校でもあり、学校外の方に教育活動を知っていただくことも目的としており、これまでHPにパスワードはかけておりませんでした。昨今の状況を鑑みながら、今後防衛策を検討させていただきます。また、学校広報物にお子さんの画像の掲載を希望しない場合は、年度当初に修正をお願いしております「児童連絡票」で「承諾しない」をにチェックをしてくださるようお願いいたします。

18 学校は、校舎内外の施設や設備の整備や、省エネ、リサイクル、脱プラスチックなどのエコ活動に努力していると思いますか。



★「校舎内の動物の臭いが気になる。」
○校舎内環境については、エアコンフィルター清掃、トイレ清掃など、教職員でルーティン化して実行することができてきました。あゆみの紙ファイル化や朝顔セットのリユース、ペットボトルをできる限り持ち込まないことも定着しています。まだまだできることはあると思います。気付いた事から対応していきたいです。一方、飼育動物の匂いについては気を付けてはありますが、より管理を意識していきます。

その他のご意見

★「感染症の流行予防に、臨機応変にマスクを推奨したのはとても良かったと思います。一方で、対面での給食も今の時期は流行リスクが高いと思います。学級閉鎖になると一時的に前向き給食にしていると聞いていますが、こちらも予防的な措置として感染症流行リスクが非常に高い冬期の1〜2ヶ月だけでも前向き給食にする、などもご検討いただけたらと思います。・・・」
○学級内等で流行の兆しがある際は、マスク推奨と前向き給食を実施しています。一方、コロナ禍以降、感染の傾向が全く予測できません。例えばR5年度、R6年度のインフルエンザ罹患者数はそれぞれ217名、43名。コロナについては、89名、6名と大きな開きがあり、R5は1月にインフルエンザが大流行し89名でしたがR6は6名でした。年度によって大きくばらつきがあり、これまでの季節をもとにした経験則も通用しなくなっています。ご意見いただいた案も確かに一計です。状況を見つつ判断させていただければと思います。
★「市内の他の小学校のようにスキー教室にしてほしい。」
○市内5年生は、夏季に林間学校形式で実施している学校と冬季にスキー教室で実施している学校があります。本校では、総合的な学習の時間の内容と連携して学ぶことのできるプログラムで実施しています。ご理解ください。また、多摩市公立中学校では、全校で1年生時にスキー教室を2泊3日で行っています。
★「教科担任制や、秋休み、オンラインでの授業や出欠確認、面談等々、先を見据えた取組みと感じておりますが、実際に先生方の負担軽減や、より指導に軸足を移したのになっているか、先生方にとってSDGsなものであるかどうか、検証をしつつ、より良い教育機関であってほしいと思っております。」
○ありがとうございます。できる部分はできるだけ、不要な慣習や学校あるあるについては、学習内容のバランスを考えて随時見直しをしています。例えば、昨年度から毛筆の書き初めの用紙を小さくしたのもその一例です。持続可能であるために、今後も刷新していきます。
★「夏場の高温で体育の時間に外も体育館も両方が使えなくなるので、市の予算の問題もあるとは思いますが、体育館に空調を設置していただきたいです。」(2件)
○体育ばかりでなく、避難所の設備としても季節によって不可欠です。学校からも継続して市に陳情していきます。今年度から体育の時数を夏場は減らして他の月に分散させました。